



登別市立鷺別中学校 学校便り

【鷺別中学校区が目指す15歳の子ども像】

『受け入れ合い 支え合い 高め合う生徒』

～互いの考え方や意見を尊重した発言・行動を目指して～

【鷺別中学校が育成を目指す資質・能力】

「表明力」「挑戦心」「協働性」

令和7年12月25日発行 第9号

二学期終業にあたり ~変化を力に、未来を切り拓く~

【実り多い二学期が終了いたしました】

本日、終業式を迎え、82日間にわたる二学期が滞りなく終了いたしました。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

二学期の始業式で、私は生徒たちに「目の前の嫌なことから逃げず、目標や目的意識をしっかりと持ち、相手を思いやる心を大切にしながら仲間と協力し、学校祭をはじめとした各種行事や係活動、そして日常の学習活動に全力で臨んでほしい」と話をしました。生徒たちの多くはその言葉に応えるように、行事や学習に熱心に取り組み、目覚ましい成長を見せてくださいました。

【教育の転換期における「変化への対応力」】

さて、現在の教育現場は、コロナ禍を境に大きな転換期を迎えています。GIGAスクール構想の下、一人一台のタブレット端末を用いた教育が全国的に推進され、本市でもAIドリルやデジタル教科書の導入が進んでいます。授業中の活用はもちろん、健康観察や各種アンケート調査などにも幅広く活用され、数年前と比較してその変化を強く感じています。

目まぐるしく世の中が変わり、予測困難な時代をたくましく生きていく上で、ダーウィンの言葉は示唆に富んでいます。「生き残るのは最も強い者でも最も賢い者でもなく、環境の変化に最も敏感に対応できる者である」この言葉は、私たち大人が、そして学校が、常に「変化を恐れず一步前進する勇気」を持ち、未来を切り拓く子どもたちに必要な力をつけていく責務があることを示しています。現状維持ではなく、ウォルト・ディズニーの言う「現状維持は後退である」という姿勢で、これからも教育活動を進めてまいります。

【3年生のラストスパートに向けて】

早いもので、今年も残すところあと一週間となりました。本校では、目まぐるしく変わる高校入試制度や入学選抜に関する不安を払拭し、早い段階から準備を進める目的で、2年生においても3年生と同様にこの時期に三者懇談を実施いたしました。これは、卒業間近に焦るのではなく、生徒一人ひとりが中長期的な視点で進路選択に取り組んでほしいという願いが込められています。

3年生は三者懇談を終え、いよいよ受験という大きな目標に向かってラストスパートが始まります。自分に厳しく、この冬休みを有意義に過ごし、努力の成果である春の栄冠を是非ともつかみ取ってほしいと願うばかりです。頑張れ 鶩中生!! ゴールは目の前です。

【結びに】

保護者の皆様におかれましても、多忙な年末年始を迎えることと存じます。生徒たちが心身ともにリフレッシュし、新しい年を迎えるよう、ご家庭でのご指導をよろしくお願ひいたします。どうぞ良い年をお迎えください。



(校長 毛利 憲二)

国語科・運動部等の入賞報告 11月掲載の続き

【国語科】

令和7年度小・中学生の読書感想文コンクール

中学生1年生の部入賞 [REDACTED]さん

第53回中学生作文コンクール

奨励賞 [REDACTED]さん

入選 [REDACTED]さん・[REDACTED]さん・[REDACTED]さん・[REDACTED]さん・[REDACTED]さん
[REDACTED]さん・[REDACTED]さん・[REDACTED]さん・[REDACTED]さん・[REDACTED]さん
[REDACTED]さん・[REDACTED]さん・[REDACTED]さん・[REDACTED]さん・[REDACTED]さん

【美術科】

第30回小中学生による「安全・快適アイディア」コンテスト

奨励賞 [REDACTED]さん・[REDACTED]さん

【運動部】※新人戦大会など入賞のみ紹介します。

バドミントン

西胆振中学校新人バドミントン大会

男子シングルス 4位 [REDACTED]さん

【登別市地域クラブ】及び【他団体クラブ】の情報

ソフトテニス（登別地域クラブ）

胆振大会新人戦大会

男子団体 優勝

男子ダブルス 3位

女子ダブルス 6位

男子シングルス 準優勝

女子シングルス 準優勝

→ 男子団体滝川市、個人ダブルス札幌市、

個人シングルス砂川市で行われる北海道選手権へ出場

バスケットボール（登別地域クラブ）

U15 室蘭地区中学校バスケットボール新人戦大会

男子 3位 女子 3位

サッカー（登別地域クラブ）

第9回道南ブロックユース(U14)サッカー大会 優勝

バドミントン（REALIZEで出場）

西胆振中学校新人バドミントン大会

男子シングルス 準優勝 [REDACTED]さん

北海道新人バドミントン選手権室蘭地区予選

男子シングルス 3位 [REDACTED]さん

お悩みの時・相談窓口があります

下記相談窓口では、いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関するなど、様々な悩みを相談できます

○登別市の専門相談員が応じます。 85-0085

メールアドレス : tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp

○子ども相談支援センター 0120-3882-56

・24時間子供 SOS ダイアル (毎日 24 時間対応)
0120-0-78310

・メール相談 : sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

○北海道いのちの電話 011-231-4343

○少年相談 110番(北海道警察) 0120-677-110

○こころの電話相談(北海道立精神保健福祉センター)
平日 9:00-21:00 土日 10:00-16:00 0570-064-556

全校道徳「心のライブ授業」

11.21

北海道いのちの電話事務局の [REDACTED] 氏と、テーマソング提供者のナイト de ライト様を講師に迎え、「心のライブ授業」を開催しました。講話と音楽ライブを通じて、「命の大切さ・尊さ」を深く見つめ直す貴重な機会となりました。特に会場が一体となって、全ての命の尊さを改めて感じることができました。



新年度入学へ向けて

【体験入学2回目 11.25-26】

2回目は体験授業を実施しました。数学と英語の2教科を通じ、小学生の皆さんには既習内容を活かしながら、中学校の学びに向け、生き生きした表情を見せてくださいました。



【保護者説明会 12.12】

小学校6年生の保護者の皆様に御来校いただき、中学校入学に向けた説明会を実施いたしました。御多忙の中、多数の御来校、ありがとうございました。

姉妹都市交流受入れ 11.27



宮城県白石市および神奈川県海老名市からの訪問団を交流受入当番校としてお迎えし、交流会を実施いたしました。代表者によるふるさとや学校紹介に、生徒たちは熱心に聴き入りました。終盤には登別クイズなどで盛り上がり、大変充実した交流会となりました。

3年 性教育講話 12.11

3年生を対象に助産師の [REDACTED] 様をお招きし、ご講話をいただきました。生徒たちは、男女の生き方の多様性の理解と、性に関する正しい知識・適切な行動の重要性について学びました。大切な学びを得る貴重な時間となりました。1・2年生向けの性教育講話は、1月に実施予定です。



学校閉庁日のお知らせ

12/29～1/3 (年末・年始)

この期間は、登別市内の全小中学校は閉鎖となり、部活動も停止します。閉庁期間中、緊急の連絡がある場合は、登別市役所(85-2111)へお願いします。

閉庁日を除く冬休み期間中の平日の学校の電話対応時間は、8:00～16:30とさせていただきます。この時間以外は、留守番電話となります。御理解と御協力の程、よろしくお願いします。